

横主管

[参考データ]

排水横主管及び敷地排水管の許容最大排水単位

管径 (mm)	排水横主管 ¹⁾ 及び敷地排水管 ²⁾ に接続可能な許容最大排水単位数			
	勾配			
	1/192	1/96	1/48	1/24
50			21	26
65			24	31
75		20 ³⁾	27 ³⁾	36 ³⁾
100		180	216	250
125		390	480	575
150		700	840	1000
200	1400	1600	1920	2300
250	2500	2900	3500	4200
300	3900	4600	5600	6700
375	7000	8300	10000	12000

1)排水横主管とは、排水横枝管から排水立て管へ排水を導く管、並びに、排水立て管、排水横枝管又は器具排水管からの排水及び機器からの排水をまとめて敷地排水管へ導く管をいう。

2)敷地排水管とは、排水横主管の終点、すなわち建物外壁面より外方へ1mの地点から始まり、排水本管・公共下水道又は他の排水処理箇所への流入点までの配管部分をいう。

3)大便器2個以内とする。

横枝管・立て管

[参考データ]

排水横枝管及び立て管の許容最大排水単位

受け持ち得る許容最大排水単位数

管径 (mm)	排水横枝管 ¹⁾			
	3階建てまたはブランチ間隔3以下の立て管	4階以上の立て管		
		1立て管に対する合計	1階分または1ブランチ間隔の合計	
30	1	2	2	1
40	3	4	8	2
50	6	10	24	6
65	12	20	42	9
75	20 ²⁾	30 ³⁾	60 ³⁾	16 ²⁾
100	160	240	500	90
125	360	540	1100	200
150	620	960	1900	350
200	1400	2200	3600	600
250	2500	3800	5600	1000
300	3900	6000	8400	1500
375	7000	-	-	-

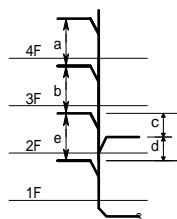
1)排水横枝管とは、器具排水管からの排水を、排水立て管又は排水横主管へ導くあらゆる横走管をいう。

2)大便器2個以内とする。

3)大便器6個以内とする。

4)排水横枝管の間隔が2.5mを超えた場合1ブランチ間隔とする(図参照)。

5)ブランチ間隔4以上の立て管については、「1立て管に対する合計」と「1ブランチ間隔の合計」の各々から管径を選定し、いずれか大きい方とする。



a, b, eはそれぞれ2.5mを超える区間

c, d はそれぞれ2.5m以内の区間

a, b, eをブランチ間隔という。

図 ブランチ間隔